

資料紹介—元禄期の大庄屋日記—

元禄期に坂井郡幕府領の大庄屋をつとめた土屋家に残されていた日記です。

大庄屋は与頭（組頭）とも称され、百姓身分ながら「組下」とよばれる村むらを中間的に管理し、法令の伝達から年貢の収納・督促・回漕、用水工事の検分、訴訟の取次ぎや仲裁など多彩な業務に携わっていました。日記の内容は近世前期の資料のなかでも出色といえるものです。

1694年（元禄7）から1705年（宝永2）までの12年間13冊が残されており、『福井県文書館資料叢書1・2』として刊行されています。

8月27日まで、文書館閲覧室にて展示しています。

「万覚帳」土屋豊孝家文書(当館寄託) C0044-00224~00236



講座・講演会案内

◎講演会「鯖街道誕生前史

—戦国期京都人が求めた若狭湾の美物—

日時：7月12日（土） 13:30~15:00

講師：春田 直紀 氏（熊本大学教育学部教授）

会場：県立図書館多目的ホール

定員：100名 ***事前の申込みが必要です。**

中世若狭の海村のくらしや生業のほか、魚食を通した若狭と京都の歴史的なつながりについて、わかりやすく解説します。

☆関連ミニ展示「うに・うなぎ—福井の美味—」（仮）

期間：7月5日（土）～7月19日（土）

会場：文書館閲覧室

◎フィアラ先生の世界をつなぐセミナー◎

『源氏物語』—「宇治十帖」を読む—
第2回：「総角」と「早蕨」

日時：7月19日（土）13:30~15:00

講師：カレル・フィアラ

（文書館副館長・福井県立大学名誉教授）

会場：文書館研修室

定員：40名 ***事前の申込みが必要です。**

「総角」と「早蕨」の帖の原文を読み、文法、意味的背景と意外性のあるストーリー展開を説明し、新発見の注釈書などの紹介によって『源氏物語』の理解をさらに深めます。

*いずれも福井ライフ・アカデミー連携講座です

*電話・FAX・メールにてお申し込みください。定員に達し次第申込みを締め切ります。

電話 (0776) 33-8890 FAX (0776) 33-8891 E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp



ちょっと昔の7月風景



▲朝のラジオ体操の集い(順化小) 昭和48年 66514



▲松原海水浴場 昭和56年 70972

これまでに発行した資料叢書や研究紀要などを配布しています。申込みは閲覧室カウンターまで。



■7月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

は休館日です

夏休み期間中は月曜日も開館します。



■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

■フレンドリーバスをご利用ください■

資料右下の請求番号は、閲覧利用の際にご利用ください。

■今月の展示■

日記は日々のできごとや感想などを連続的に記した、身近な記録資料であり、書いた人物や内容もさまざまです。今回は、文書館が所蔵する、明治から大正期の小学生の夏休みの日記や、地震や戦争のようすを記した日記、松平春嶽自筆の日記などを紹介します。



福井県文書館月替展示

日記

小学生から殿様まで

平成26年6月27日|金|→8月27日|水|

開館時間 9:00~17:00 文書館閲覧室



「海めくりの日記」松平文庫・福井県立図書館保管、以下、福井県文書館蔵「道中記」吉野家文書・「尋常小学 夏期練習帖」など坪田仁兵衛家文書・「万覚帳（牒）」土屋豊孝家文書・「農事日誌」「四国西国巡礼道中記」飯田広助家文書・「Diary Note」野尻喜平治家文書・「(山砲兵分隊長瀧本孝之陣中日記)」瀧本嘉博家文書

福井県文書館 FUKUI PREFECTURAL ARCHIVES

918-8113 福井市下馬町 51-11 TEL 0776-33-8890 FAX 0776-33-8891 <http://www.library-archives.pref.fukui.jp> bunshokan@pref.fukui.lg.jp